

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



インスピレーションになる

「ロータリーを味わおう！！」

2018年～2019年度 会長
藤田 哲朗

「インスピレーションになろう」

2018年～2019年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン

疾病予防と治療月間

第892回 例会

「年末家族会」

CLUB NEWS

- ◆ 12月4日（火）クラブ細則第5条第1節に基づき、クラブ年次総会を開催致しました。総会議長に就いた藤田会長は、次年度会長に中村副会長を指名、中村副会長が次年度副幹事に本多会員を推薦し出席会員29名の拍手をもって選出されました。
- ◆ 12月度定例理事会報告(12月4日開催)
 1. 年会費上期分入金状況
 2. 入会希望者について
2019年1月8日より、入会希望の久保田俊一氏と稲木きよ子氏の入会を承認。例会にて会員に告知。
 3. クラブ年次総会について
次年度会長の中村会員が方針を発表し次々年度の会長を推薦する。
 4. 第16回親子ふれあいチャリティコンサートについて
木津社会奉仕委員長から、現在374名の申し込みを受付済みで、当日の来場も見込まれるため、受付での対応等が話し合われた。
 5. 年末家族会について
台北景福RCからは、6名参加頂けるとのこと。2次会も東京ドームホテルで行う。
 6. 創立20周年記念事業の進捗状況について
ブラインドサッカーへの支援等様々な意見が提出されたが纏まらず、継続審議とする。
 7. 2019年度地区補助金について
児童養護施設まつば園への支援申請を行う予定であったが、既に他クラブにて補助金による支援を行っていたため、申請は行わないことに決定。
 8. 1月以降の卓話について
1月に、ブラインドサッカー関係者にお話頂く。2月は大牟田会員に職業奉仕について卓話をお願いする。
(本多 記)

2018年12月8日・18日合併号 (No. 891・892)

- ◆ 12月8日（土）文京学院大学女子高等学校のジャシーホールにて開催した「第16回親子ふれあいチャリティコンサート」は、好天にも恵まれ参加者333名で大盛会の裡に、無事終了致しました。

前々回例会

第890回例会

「クラブ年次総会」

出席状況

第890回例会

出席	29名	欠席	11名
ビジター	0名	ゲスト	0名
出席率	:78.38%		
	前例会修正後:78.95%		

ニコニコBOX

菊池会員:お誕生日をお祝い頂きまして、有難うございます。

中島会員:お誕生日を祝って頂き、有難うございました。皆様に感謝です!

中村会員:妻の誕生日祝いをお祝い頂き、有難うございました。また、本日の年次総会、どうぞ宜しくお願い致します。

福田会員:妻の誕生日をお祝い頂き有難うございました。

工藤会員:妻の誕生日のプレゼント、有難うございます。

本人は、年末家族会に向けて体調を完全に調整中です!

財津会員:妻の誕生日をお祝い頂き有難うございます。

お茶飲み会:

ミリオンマイルズ:3,084円

本年度合計:523,539円

前回例会

第891回例会

「第16回親子ふれあいチャリティコンサート」

出席状況

第891回例会

出席	27名	欠席	13名
出席率	:69.23%		
	前例会修正後:82.51%		

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 藤田 哲朗 / 幹事 菊池 修一郎 / 会報委員長 戸部 昇

URL <http://korakurotary.com>

第885回 例会卓話「R L Iについて」

地区R L I 準備委員会 飯村 雅弘氏

R L Iはロータリーリーダーシップのことです。R L IのRを取って頂くとリーダーシップです。

アメリカで始まりましたが、R Iの正式なプログラムではありません。でもR Iが推奨しているプログラムになっています。全世界534～5地区の中で7割が導入しています。日本では34地区のうち25地区が導入しています。R L Iは研修会ではありません。研究会です。受講はパートI、パートII、パートIII、卒後コースに分かれています。内容はクラブの活性化であるとか、各種プログラムに積極的に関わって、発言をしていこうとする場です。



個々のロータリーアンがロータリーの知識をもってディスカッションすることになります。一般的に研修と言いますと研修の方が壇上に立って参加者は一方的に聞くだけです。R L Iは6人のグループでコの字型のテーブルを作り、ファシリテーターというディスカッションリーダーが、色々なテーマについてお尋ねする。そして皆さんが自由に発言をするという内容になっています。これは他の団体でも活用できる内容です。経営者にとっても企業経営するのに役に立ちます。受講された方々の会社が発展しているという話も聞いております。R L Iはロータリーアンがロータリーへの思いを自由に語り合い、個々のモチベーションを確実に高めていく研究会です。一方的に話を聞くのではなく、自分自身も楽しめる場であり、知ると楽しくなります。質の高いリーダーの体験を知って、クラブの活性化に役立てる。草の根的な他地区合同のプログラムです。受講された方がリーダーになるということではなく、会員の方々にアドバイスと一緒にクラブの活性化に努めて頂きたいということです。ファシリテーターはあくまで進行役です。テーマに基づいた意見を聞いていきます。皆さんに発言して頂くそれをスムーズに展開していくことが役目です。一人1分です。それ以上は話しません、ところが。挨拶を3分といっても5分10分平気で話してしまう。これを1分で切らなければなりません。自分より先輩の方が居ると遠慮がちになりますが、きちっと切って行かなければならない、又テーマからずれてしまう方が結構います。テーマから離れた話を永遠と話し始める。これも修正し、元のテーマに戻さなければなりません。そして6人に均等に発言してもらうことが重要です。ファシリテーターは常に笑顔です。笑顔をもって話を聞くフレンドリーな形が望ましいです。もっとも良いことは正解・不正解がないことです。正解を求める研究会ではありません。1つのテーマに対して自身が感じた事を話せば良いのです。1グループ6人になりますから、皆さん色々な発言をする。その発言を参考にする。この人はこういう考え方を持っている。自分もそういう考えを持ってみよう。自分のために参考になす。知識を競う場ではありません。楽しんでロータリーの知識を得ていこうという感覚で受講されると良いと思います。1パートに6セッションあり1セッションは50分です。朝9:00にスタートして17:00に終わりますが、私は初めて受講した時に飽きてしまうのではないかと思います。しかし体験すると、あっという間に時が過ぎました。6人なので一人で話す時間は5分もありません。一人が話し終了するのではなく、グルグル回りますから1セッションが短く感じます。テーマがそれぞれ違うので、どのパートからでも受講できます。テキストは世界共通ですから、どこの地区でも受講することができます。他地区で受講希望の方は私までご連絡ください。2580地区のR L I 準備委員会を今年度立ち上げました。来年2月にパートI、年度内に卒後コースまでやる予定をしています。最初は会長・会長エレクト・幹事・幹事エレクトに受講して頂き、ある程度の期間が過ぎファシリテーターを確保した段階で皆さんに受講して頂きたい。強制は全くありません。今、2580地区内で80人ぐらい受講されていますが全員が楽しかったと申しております。